



公益社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル

TEL(03)3357-3741/FAX(03)3357-7444

<http://www.jcbl.or.jp/> E-mail:info@jcbl.or.jp

2020年7月3日

今後の国際大会の予定および2021APBFを含む代表選抜について

1. 今後の国際大会の開催予定

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症(以下コロナ)や政治的理由により変更または中止となる可能性があります。

ブリッジの国際大会

- ・2021年 APBF 選手権は香港で開催予定（日時と開催場所は未定）
- ・2021年世界ブリッジチーム選手権（日時と開催国は未定）
- ・2022年アジアカップ（日時と開催国は未定）
- ・2022年ワールドブリッジゲームズ(以下 WBG)（日時と開催国は未定）

スポーツの国際大会

- ・2022年アジア競技大会は中国の杭州で9月に開催予定（実施競技、種目は未決定）

2. 2021年 APBF の代表選抜

2021年 APBF 選手権の代表選抜につきましては、2ページ目以降の募集要項をご覧ください。
コロナの影響で従来とは大きく異なる形での募集とさせていただくことをご了承ください。

3. その他の今後の代表選抜

2022年アジアカップ、2022年 WBG の2つの代表は今後選抜をいたしますが、日程、方法につきましては後日ご報告をさせていただきます。

2022年アジア競技大会の代表選抜につきましては、優先種目1と優先種目2の決定を昨年 APBF、世界ブリッジチーム選手権、今年の WBG の3大会で判断する旨を昨年の4月に公表いたしました。が、今年の WBG が中止となったため対応を検討中です。

以上

第53回 A P B F 日本代表募集／選抜要項

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第53回 A P B F 選手権は2021年に香港で開催の予定です（詳細は未定）。

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟（以下 J C B L）は、この大会に派遣する日本代表チーム（オープン、ウィメン、ミックス、シニア各1チーム）を以下の通り公募します。参加希望者は、要項の規定に従って期日までにお申し込みください。

今回は新型コロナウイルス（COVID-19）感染症（以下コロナ）の影響で従来と大きく異なることをご了承ください。

1. 参加申込資格

- 1) J C B L 年会費納入済みの会員又は会友であること。
- 2) 日本国籍保有者の場合は過去1年間他国の代表として W B F 又は各ゾーンの公式試合に参加していないこと。
- 3) 日本国籍非保有者の場合は過去2年間他国の代表として W B F 又は各ゾーンの公式試合に参加していないこと。さらに選抜試合の開始日直前の6カ月間継続して日本国内に居住していること。
- 4) 過去3年間に、懲戒規則による懲戒処分を受けていないこと。

2. 参加申込要件

・オープン

- 1) 年齢、性別は問いません。
- 2) 6人チームでお申し込みください。

・ウィメン

- 1) 女性プレイヤーに限ります。
- 2) 6人チームでお申し込みください。

・ミックス

- 1) 必ず男女ペアで出場します。
- 2) 男性2～4名、女性2～4名の6人チームでお申し込みください。

・シニア

- 1) 誕生日が1959年12月31日以前のプレイ

ヤに限り、性別は問いません。

- 2) 6人チームでお申し込みください。

3. 選抜試合

・オープン／ウィメン／ミックス

1) 予選

2日間のラウンドロビンを行い、上位2チームが決勝へ進みます。申込チームが2チームの場合は予選を行いません。

2) 決勝

2日間のIMP戦を行います。

・シニア

参加申込チーム数が2チーム以上の場合には2日間のIMP戦又はラウンドロビンを行います。

4. 順位の決定及びキャリーオーバー

・オープン／ウィメン／ミックス

詳細はチーム数確定後、代表選抜委員会が試合要項を作成し、これに従って運営および順位の決定を行います。

1) 予選ラウンド

1日にプレイするボード数が60ボード前後を目安とするラウンドロビンを行います。

2) キャリーオーバー

予選ラウンドロビンの直接対戦の勝者に次のキャリーオーバーをつけます。（最大24IMP）

a. 予選ラウンドの順位が上位の時
直接対戦のIMP差の1/2

b. 予選ラウンドの順位が下位の時
直接対戦のIMP差の1/3

3) 決勝ラウンド

1ラウンド16ボード、8ラウンドの試合を行い各ラウンドのIMPとキャリーオーバーを合計し、獲得IMPの多いチームを勝者とします。

4) 予選、決勝でそれぞれ全ボード数の1/2以上プレイしなかったプレイヤーのいるチームは失格します。2チームの場合は残ったチームが勝ちとなり、3チーム以上の場合は失格チームとの対戦結果も含めた成績で残りのチームの中で順位を決定します。

5) 決勝の勝者を日本代表とします。

・シニア

1) 申込数が2チームの場合は、1日60ボード前後を目安とする2日間のIMP戦を行い、獲得IMPの多いチームを日本代表とします。

2) 申込数が3チーム以上の場合は、1日60ボード前後を目安とする2日間のラウンドロビンを行い、合計VPの最上位チームを日本代表とします。

5. 日程

・オープン／ウィメン／ミックス

予選：2020年11月7, 8日

決勝：2020年11月21, 22日

会場：四谷ブリッジセンター

・シニア 2020年11月21, 22日

会場：四谷ブリッジセンター

1) 全試合スクリーンを使用します。

2) システム制限は全試合カテゴリー2 (WBF Systems Policyを参照ください)。

6. キャプテンの指名

1) キャプテン及びコーチはJCB Lが指名します。

2) 参加申込チームは、申込時にキャプテンの希望をJCB Lに提出することができます。

3) キャプテンの指名は日本代表チーム指名後、JCB Lにおいて参加申込時に提出された希望を参考の上決定します。

4) 日本代表チームは、大会及び出場準備の期間において、JCB L、キャプテン及びコーチの練習、出場等に関する指示に従わなければなりません。これに従わなかった場合は、その事案によ

っては日本代表の指名が取消されることがあります。

7. 参加申込

オープン／ウィメン／ミックス／シニアは2020年10月8日までに、選抜試合参加申込書（本部事務局にご請求ください）、参加料6万円を本部事務局に提出してください。

選抜試合を開催しない場合も参加料は返還しません。

全ペア申込締切日までにWBFコンベンションカード及び補足シート1部を可能な限り電子ファイルで提出してください。

8. 選抜試合補助

・オープン／ウィメン／ミックス／シニア

交通費は開催地から100km以上居住地が離れたプレイヤーに、決勝ラウンドのみ半額を支給します。

宿泊費の補助はありません。

9. 派遣助成

2021年A P B Fおよび2021年世界ブリッジチーム選手権の参加料、航空運賃および朝食付きツイン宿泊費相当額の助成については、従来は代表助成規則に基づき、オープンおよびウィメンの選手にはその全額を、ミックスおよびシニアの選手についてはその半額を助成しておりましたが、今回は大幅な減額とさせていただきます。金額については11月に判断を行います。コロナの状況が芳しくないときは来年にさらなる減額の判断を行うことがあります。オープン、ウィメン、ミックス、シニアのNPCへの航空運賃および朝食付きシングル宿泊費相当額の助成につきましても、従来は全額を助成しておりましたが今回は大幅な減額とさせていただきます。

10. 報奨金

第53回A P B F選手権で優勝した場合

は、報奨金としてNPCを含めて一人5万円を支給します。

また世界ブリッジチーム選手権に出場してオープン／ウィメンがベスト8、ミックス／シニアがベスト4に入った場合は、同額の報奨金を支給します。

11. コロナ特別対応

コロナの影響によりブリッジ界およびJCBLが甚大な経済的ダメージを受け、コロナの行く末が見えないことから、各種助成を大幅に削減しますことおよび不確定要素が非常に多いことをご了承ください。

2021年APBFは香港での開催予定ですが、日程や開催場所は未定です。コロナまたは政治事情により延期または中止となる可能性があります。

2021年世界ブリッジチーム選手権は日程、開催場所ともに未定です。コロナにより延期または中止となる可能性があります。

トライアルの日程は、1月以降にコロナが再び蔓延している可能性があるためミックスも11月としました。

コロナの状況判断を理由とした代表選手、代表チームのAPBFまたは世界ブリッジチーム選手権の参加辞退を大会直前も含めて時期に関わらず認めます。

また、助成額の通知を受けたあとのトライアルの参加辞退、代表選手、代表チームのAPBFまたは世界ブリッジチーム選手権の参加辞退を認めます。

コロナの状況判断、助成額の通知、およびやむを得ない理由で欠員が生じた代表チームは、選手が6人になるまでJCBL理事会の承認を得て選手の補充を行う必要があります。

コロナの状況、国の渡航に関する要請、制限によっては、JCBLの判断で代表の派遣を中止することがあります。

代表チームが参加辞退した時は、JCBLの判断でトライアル敗退チームに参加

を打診することがあります。しかし代表の再募集は行いません。

コロナの状況判断および助成額の通知により参加辞退を行った代表チーム、またはJCBLの判断で派遣の中止を行った場合の各代表チームには、トライアルの参加費6万円の返却を行います。

APBFまたは世界ブリッジチーム選手権の日程が変更された場合は、2021年度内は代表チームの資格が継続されます。2022年度以降に変更された場合は、JCBLで対応を判断します。

コロナにより上記以外のケースが発生した場合にはJCBLで対応を判断します。